

「公立幼稚園の適正配置」に関する評価表一覧

第15回検討委員会での議論を踏まえて修正

資料38改

評価項目 委員	保護者・地域・市民の理解			保護者の利便性		財政面		教育の質		私立と公立の共存	公平性	幼保一元化	その他	最適だと思われる案
	保護者や地域に理解が得られるか。	地域性が考えられているか。	市民に理解が得られるか。	保護者の利便性が考えられているか。	保護者の選択が考えられているか。	既存施設の活用を図ることができるか。	運営経費の削減につながるか。	教育の質	集団の確保が図られるか。	私立園への配慮が考えられているか。	公平性が考えられているか。	幼保一元化を考えるとどうか。		
A委員		地域性			保護者								公共性 (公立としての有り方)	11園案
B委員		地域性への配慮		保護者の利便性	保護者の選択	既存施設の活用					公平性			11園案
C委員				地域性への配慮 (保護者の利便性)	保護者の選択	財政面 (既存施設の活用)			子ども集団の確保					11園案
D委員		地域性への配慮 ・地理的要素等を加味しているか。		保護者の利便性 ・原則、保護者選択という条件の中でできるだけ負担を軽減できるか。		財政面 ・既存施設の活用を図ることができるか。			教育の質 ・子どもたちの社会性を育むためのさまざまな集団の確保ができるか。				計画・立案の可能性 ・市の計画として立案し、実施しやすいか。	11園案
E委員		公平性 ・地域性が考えられているか		保護者の利便性 ・選択にかかる時間はどうか		財政面 ・既存施設の活用が図られるか	財政面 ・ランニングコストの削減に繋がるか		教育の質 ・集団の確保が図られるか					11園案
F委員	保護者・地域の理解			保護者の利便性 ・交通の便		既存施設の活用 ・施設、駐車場								11園案
G委員	保護者地域の理解 ・地元へ公立幼稚園がなくなる			保護者の利便性 ・駐車場 ・選択にかかる時間		既存施設の活用 ・既存施設で活用できるか		教育の質 ・公立幼稚園のこれまで保ってきた教育の質を維持する						11園案
H委員	保護者、地域の理解					財政面・効率性 ・できるだけ既存施設の活用			教育の質 ・集団としてより力を付ける		公平性 ・教育の機会均等			11園案
I委員	地域の理解		市民への説明			既存施設の活用	財政的な効率	教育の質			教育の機会均等		「子どもの笑顔 保護者の安心」	11園案
J委員							人件費	教育の質		私立との共存共栄		新システムが 導入された時の対応		5園案
K委員			市民理解				財政効率化 ・運営費を大きく削減できるか	教育の質 ・多様な幼児教育(公私共存?)は可能か	教育の質 ・幼児教育にふさわしい集団を確保できるか	教育機会の保障 ・公私保護者負担格差是正の可能性	教育機会の保障 ・公私保護者負担格差是正の可能性		持続可能性 ・10年後に破たんしていないか	5園案
M委員	再編に対して住民への説明と理解						桑名市の財政負担軽減の観点から	教育の質および内容						5園案
N委員	地域への説明	地域特性による判断 (桑名・多度・長島)	市民からの判断				財政的判断	幼児教育の向上		私立園への配慮		幼保一元化を見据え	人口減少からの判断	5園案
										民営化への流れ				
O委員	保護者、地域の理解	地域性 ・地理 人間関係、文化 ・生活共同体としての		子どもの利便性(交通) ・子どもの生活				教育の質 ・先生同士、保護者同士の情報交換	子どもの利便性(交通) ・子どもの生活					5園案
L委員	保護者説明	地域性					経済性							24園案
	8	7	3	8	3	8	7	7	6	4	4	2	5	